

奈良市会議員(無所属)

松石聖一

(sei3@nike.eonet.ne.jp)

市政報告

2024年 春号

新年度予算特集



新年度の予算を決める奈良市議会3月定例会が終了しました。市長から提案された総額約1630億円(過去最大の一般会計)のうち、約3億3千万円を減額修正して可決、新年度のスタートとなりました。

▼減額された予算の主なものは

- ①現在七条地区から反対請願が提出され、場所なども確定していない中でのクリーンセンター計画策定経費。
- ②今後4億円の予算が必要とされる、ウズベキスタン、サマルカンド市との交流経費。
- ③月々瀬地域だけ全戸(500世帯)へのタブレット端末無料配布など公平性を欠く予算。などでした。

災害時の避難場所 市役所前広場完成



現在、市役所では外壁改修工事が行われています。その一環として南側正面にはイベントなどにも利用できる芝生広場が計画されています。

昨年9月議会では「芝生広場設置に当たっては、避難場所として活用できる機能を持たせるとともに、防災用井戸を設置してはどうか、また、多量の水を必要とする天然芝生には、地下水の利用は有効」と、提案しました。

その結果、地下19m付近に良好な水脈が見つかり、防災用として利用可能と報告されました。できれば、手動ポンプを設置して、子どもたちにも、地下水に触れてほしいと思います。(令5年9月質問)

鹿害防止柵予算・補助率アップ

昨年奈良公園の鹿が虐待されているというニュースが、全国で話題となりました。鹿が保護されている鹿苑には明らかに奈良公園の鹿ではない野生の鹿が多く捕獲されていました。

これらの鹿は栽培中の野菜や花木類を食べる害獣として捕獲された鹿で、放せばまた鹿害を引き起こすため、外に出せないとのことです。

そこで、鹿を悪者にしない政策をと訴え、新年度予算では、鹿害防止柵予算の増額と、農業耕作者が設置する柵の補助率アップ(55%→70%)ができることになりました。(令5年12月議会)



大和西大寺駅南側にベンチを設置、公共交通条例も計画



3月議会ではバス減便やタクシー不足の問題が多く取り上げられました。高齢による免許返納や若者のクルマ離れなどにより、バス・タクシーなど公共交通の重要度が増していると考えます。このまま推移すると、「交通難民」が多く発生することになります。

そこで、市民の足確保のため、(仮称)公共交通条例を作ってはどうかと提案したところ、新年度に制定を目指すとの答弁がありました。

さらに、高齢化対策とバス・タクシーを使いやすくする一環として、空港行きリムジンバス発着に合わせて駅南側にもベンチを設置できました。(令5年9月・12月)

市の管理する公園に防犯カメラ第1号設置

奈良市では、すでに駅・学校周辺などで500台の防犯カメラが設置されています。ただ、これまで設置された場所は駅前、通学路などが中心でした。

今回地元の皆さんの要望で、西部の公園に初めて防犯カメラを設置することができました。市が直接設置することにより、画像データなど市が一元管理するため、個人のプライバシーなどは厳重に守られることになります。



動き出した道の駅針テラス

名阪国道旧都祁村の道の駅針テラスは、都祁村当時の「負の遺産」として、今日まで、運営会社の変更を求めるなど、厳しく指摘してきました。

一方、針テラスの横にあるトラックターミナルは、年間大型車利用数18万台、全国でも二番目に多いとされています。そこで、2024年問題とともに、最近は女性の利用者も多いことから、針テラスの一部改修と管理会社の早期確定を求めました。現在、指定管理者を決めるための業者選定が行われています。

(令5年12月議会など)

防災対策

今年は能登半島地震、羽田空港航空機事故など災害による幕開けの年でした。本市では、避難所となる各学校へ太陽光発電設備の改修が進んでいます。済美小学校でも10Kwから100Kwに増強、これまで提案してきた蓄電池も装備、災害時の照明やスマホの充電にも利用できます。

あなたの声を
お聞かせ下さい

奈良市議員
松石聖一

〒630-8131 奈良市大森町283
Tel: 0742(22)5354
sei3@nike.eonet.ne.jp